

仏像の魅力



阿彌陀如来立像(善光寺式) 龍谷ミュージアム蔵

(4回シリーズで仏像・仏教美術の専門家が語ります)

「仏身を観るがゆえに仏心を見る」という言葉が『観無量寿経』に説かれています。仏像という仏さまのかたちを通して仏心、すなわち仏さまの大なる慈悲心に遇うということです。われわれの身近におられるさまざまなお仏像をスライド等でご紹介しながら、仏のお心にふれていただく連続講座です。

【第1回】仏像の種類

10月18日(日)午後2時～3時半 講師:石川知彦

【第2回】

如来～阿彌陀如来を中心に～

11月8日(日)午後2時～3時半

講師:丹村祥子

【第3回】菩薩

12月20日(日)午後2時～3時半 講師:石川知彦

【第4回】明王・天部

令和3年1月17日(日)午後2時～3時半 講師:丹村祥子



鶴林寺・仁王門 金剛力士像

観音菩薩立像(善光寺式) 龍谷ミュージアム蔵



石川知彦 (龍谷ミュージアム副館長)
専門分野は、仏画や仏像を中心とする日本仏教美術史。1984年から2010年3月まで大阪市立美術館学芸課に勤務し、仏教美術を中心に数々の展覧会を担当した。とくに聖徳太子や役行者に関する展覧会図録に多く執筆し、それらに関する著書や論文がある。



丹村祥子 (龍谷ミュージアム研究員)
専攻は日本彫刻史。奈良時代末から平安時代初期の菩薩像を中心に、髪型や頭飾の形式変遷をテーマにした調査・研究をおこなっている。論文「8～9世紀菩薩形像の髪型に関する考察—平安時代初期彫刻研究の一指標として」(『フィロカリア』34号、2017年)。

会場: ナムのひろば文化会館・サンガホール

協力金: 1回ごとにお一人1,500円

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、アルコール消毒や検温計の設置・会場内の換気徹底と、十分な予防対策を講じております。発熱症状のある方には入館をお断りさせていただきますので、何卒ご理解の程よろしくお願いたします。また、お越しになる際にはマスクの着用をお願いいたします。

【主催】正福寺 【協賛】NPO ナムのひろば
〒563-0032 大阪府池田市石橋 4-15-14 (地図参照)
【連絡先】ナムのひろば文化会館(正福寺内)
《TEL》072-761-5552 《FAX》072-737-5440
《Mail》info@namosquare.org 《HP》http://namosquare.org



阪急堂池駅より徒歩約10分